

でんさい利用企業からの事例紹介

2017年6月

株式会社ミツヤ



ISO9001
JQA-QMA14068



ISO14001
JQA-EM6513

目次

1. 会社概要
2. 事業紹介
3. でんさい導入の理由
4. 導入スケジュール
5. でんさい導入前の支払方法
6. でんさい導入効果
7. 利用拡大の工夫と課題

1. 会社概要

会社概要

会社名	株式会社 ミツヤ
設立	1968年（昭和43年）3月
所在地	福井県福井市山室町69-1
代表者	代表取締役 西山 和夫
資本金	307.1百万円
正社員数	216名
事業内容	製織、染色加工、 繊維製品の販売、 炭素繊維複合材料の製造
関連会社	(株)ニシヤマ、(株)タカトー (株)ダナックス、(株)大和田印田ゴルフ 福新開発(株)（フォーレスト福井GC）



2. 事業紹介

炭素繊維複合材取組みの概要

ミツヤは、培った繊維加工技術をベースに、炭素繊維複合材料(CFRP)の研究開発に取り組んできました。長年にわたる開発の末、ミツヤ製複合材料の性能が(株)IHIに認められ、新型航空機エアバスA320neoのエンジン部品の材料として採用され、量産製造を行なっています。



AIRBUS

構造案内翼 (SGV)



2. 事業紹介

インクジェットクロス Tifone (ティフォネ)



- ◆ インクジェットプリンターで印刷できる布（クロス）。
大型のプリンターで印刷可能で、そのまま屋内外での宣伝広告用の旗や垂れ幕などに使用できます。
- ◆ インクジェットクロスは当社が**国内シェアナンバーワン!**
(市場シェアの約40%を占めた実績あり)

3. でんさい導入の理由

◆ 直接的な理由

1. 事務効率化

手形発行事務、集金、郵送等の**事務負担が大きい**。

2. 経費削減

定期的に発生する**印紙代**の削減を狙う。

◆ 背景

1. 新しい会計システムの導入

社内システムがでんさいに対応！

2. 支払先の増加

事務負担がますます増加 …。

3. メーンバンクからの熱心な勧誘

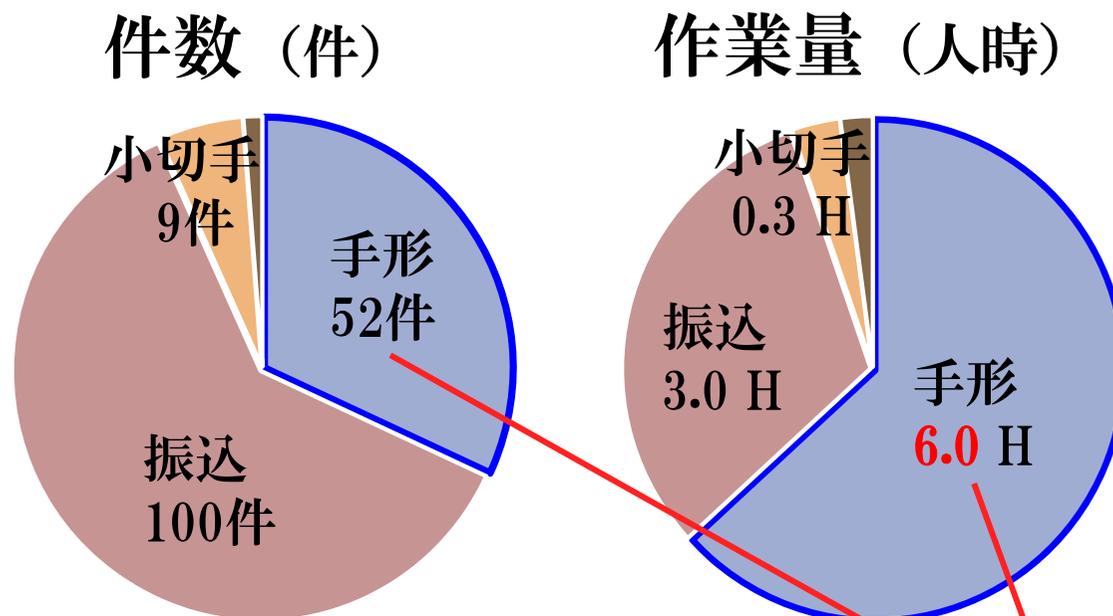
担当者からの熱意あるお声掛けに興味を持った。

4. 導入スケジュール

時期	対応
平成28年 8月～	<ul style="list-style-type: none">・メインバンクから「でんさい」導入のお声掛け (10月まで継続的にフォローいただく)
平成28年 8月～9月	<ul style="list-style-type: none">・社内にて「でんさい」導入の検討 ⇒メリットがあると判断。本格的な導入を進める。
平成28年 9月	<ul style="list-style-type: none">・取引先各社に案内状発送、回収
平成28年 10月	<ul style="list-style-type: none">・利用者番号の申請、番号受領
平成28年 11月	<ul style="list-style-type: none">・移行テスト・でんさい支払開始

5. でんさい導入前の支払方法

手形の振出が、支払事務の非効率要因となっていた。

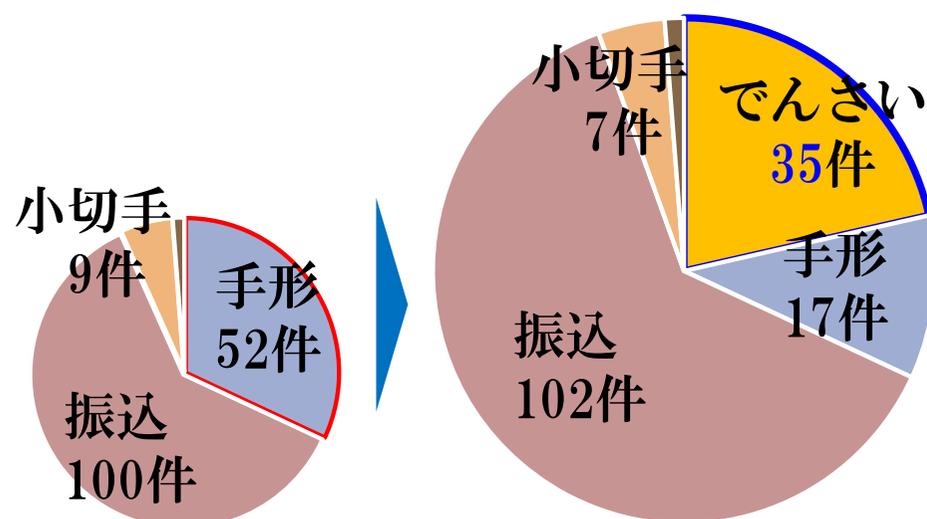


手形事務は、振込と比べ少ない件数であっても作業量が多く、業務負荷が大きい。

6. でんさい導入効果

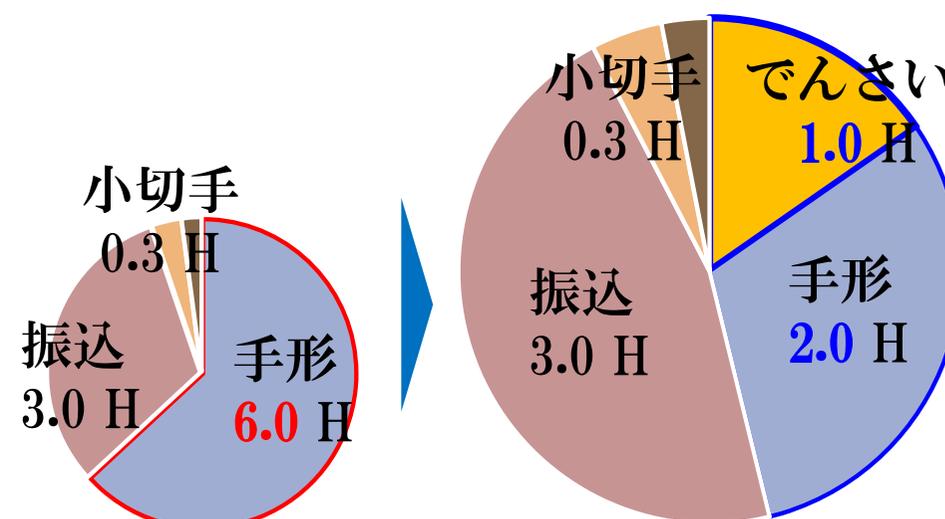
予想を超えてでんさい利用が拡大。集金事務、支払手形の減少など事務効率化に成功、印紙代も削減（△80千円／年）。

件数（件）



全体件数はほぼ横ばいながら、でんさい利用のシェアが増加

作業量（人時）



でんさい導入により、手形＋でんさいの業務負担が5割（6.0H⇒3.0H）改善！

7. 利用拡大の工夫と課題

◆ でんさい利用を増やすために…

- ・ 集金に**来訪する取引先にでんさい利用を都度依頼。**
- ・ 銀行に取引先への口添え協力をいただく。

◆ 今後の課題

- ・ 上場規模の大手取引先の利用が少ないため、現状はやや、でんさい利用が伸び悩んでいる。
- ・ 支払手段としての「でんさい」がまだまだマイナー。
⇒ 認知度・理解度が今一步と思われ、関係機関には、ぜひ普及活動をお願いしたい。

将来は手形から**100%「でんさい」へ切り替えたい！**

ISO9001
JQA-QMA14068ISO14001
JQA-EM6513

ご清聴ありがとうございました



株式会社ミツヤ